

# 蒼穹

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今  
松本大学学報

Vol.159  
2025.6



オープンキャンパス2025開催中! (詳しくはP.16をご覧ください)

## 特集

# 地域貢献をミッションとする地域密着型の大学

2024年度卒業生の進路 08・09

部活動の地域移行とスポーツ指導者への第一歩 11

3号館ラウンジの内装をリニューアル! 12

陸上競技部 過去最多の6名が日本インカレ出場! 15ほか

# 地域貢献をミッションとする地域密着型の大学

松本大学・松本大学松商短期大学部  
学長 清水 一彦

松本大学は、「自主独立」の建学精神の下で地域貢献をミッションとしています。教育研究の成果を広く社会に提供し、社会の発展に寄与することが法律で求められていることから、地域貢献は本学に限らず、地方創生に取り組む多くの国公立大学の重要な機能となっています。中でも、本学は8割の学生が県内各地域から入学し、8割が県内に就職しており、文字通りの地域密着型の大学です。

本学の地域貢献活動は学部・学科のみ

ならず、課外活動を通じて幅広く活発に行われています。一例として、学部・学科段階ではすべての授業開設科目のおよそ4割近くで地域貢献に関わる教育活動を展開しています。昨年4月に着任し、こうした地域貢献活動に加えて、新たな地域貢献戦略を打ち立てました。「理念無くして改革は無し」をスローガンに、まずは、松本大学の卓越した地域貢献力向上のための基本ポリシーを策定した上で、3つのステージ、レベルを設定しました。1つ

は、未来志向型の「グローバル」人材の育成を図ることを目指すこと、2つは、地元産業界や自治体と連携し学外から講師を招く講座を開設すること、そして3つは、主に同窓生や社会人を対象とした講座を実施することです。これらを総称して「地域貢献未来構想大学」講座と命名し、グローバルレベル、ローカルレベル、そしてリカレント(リスキリング)レベルの3つの地域貢献プログラムを具体化しました。

## 「地域貢献未来構想大学」講座の3つのプログラム内容

### ① グローバルレベルの地域貢献事業

#### 世界に挑む産業界トップライダーによる連続リレー講義

山城経営研究所(元一橋大学教授 山城章氏が経営リーダー育成のため1972年設立、所属会員数1,650名)の経営フォーラムを卒業し、各業界で経営リーダーとして活躍した講師陣(現役を含む)が2単位15回の授業を無償で担当しています。双方での連携協定を締結し、本年度より総合経営学部で実施し、160人を超える履修者となっています。表1は、2025年度より開講した「コーポ

レートマーケティング」の講義内容と講師一覧で、全体のコーディネーターは元富士フィルム役員で現在日本写真協会代表理事の青木良和氏(松本大学非常勤講師)が務めています。一流企業経験者の講義への学生の興味・関心は高く、講師の皆さんからもかえってこちらが新鮮な気づきを得ることが多々あったとの感想を得ています。



第1回 講義の様子

表1 コーポレートマーケティング 2025年度 総合経営学部

学修内容 (2単位、毎週水曜日、3限)	講師	肩書
コーディネーター(松本大学非常勤講師)	青木良和	元富士フィルム役員、日本写真協会代表理事会長(40年のマーケティング経験)
アシスタント	相川正樹	元横河電機役員
1. エプソン	碓井 稔	エプソン株式会社相談役(元社長・会長)
2. オリエンテーション	青木良和	(上掲)
3. JR東日本、ルミネ	加嶋良行	元JR東日本法務部長、ルミネ監査役
4. 新日鉄、製鉄業	木内 勝	元新日鉄君津製作所取締役
5. 住友生命保険、保険業	栗原 健	元住友生命保険開発部長
6. LIXIL、TQC	佐藤健一	元LIXIL取締役
7. キヤノン	立花敬男	元キヤノンU.S.A副社長
8. 富士ゼロックス	竹内 修	元富士ゼロックス・オーディエンス社長
9. パナソニックグループ	青木秀樹	元パナソニックグループ→モチベーションインスティテュート代表
10. NTTグループ、NTTデータ	小出 勝	元NTTデータ
11. 日本IBM、パルソネット	鈴木一善	元日本IBM→パルソネット代表
12. 富士通	見目久美子	元富士通→富士通エフサスCSサポートセンター長
13. 富士フイルム	川崎美子	富士フイルム監査役
14. IBM、ガートナージャパン	日野浩彦	日本IBM→ガートナージャパンCEO
15. JR東海、サーラコーポレーション	浅野 卓	JR東海

## ② ローカルレベルの地域貢献事業

### 地域活躍人材の連携教育講座

主に松本商工会議所との連携教育講座に関する覚書を交わして、本学と地域の自治体・産業界・団体が相互に連携協力して、長野県及び松本市の発展に寄与する地域人材の育成を推進し、もって大学の教育研究の振興・発展と人材育成に貢献することを目的としています。具体的には、既設のインターンシップ科目にて、2～3人に無料で講義をしてもらい、松本の未来を創る共創の場業と位置づけています。各講師には、本学の客員教員の称号を授与しています。今年度は、表2のように、3人の講師を派遣してもらい、3日間で204名の学生が受講しました。担当のスポーツ健康学科 上野隆幸教授に

よれば、「学生からは大変好評であり、機会

があれば続編も期待したい」、また講師の方々からも、本学学生に対して「早い時期から自らのキャリアについて考えている点が高く評価される」とのコメントを得ています。

このほか、表3のように昨年上場したアルピコホールディングス株式会社による寄付講座もこの範疇に入ります。全学部・短大を対象として企画された連携教育講座に佐藤裕一社長自ら講義をしていただき、受講学生との活発な講義が展開されています。



表2 インターンシップ授業講師 2025年度

日時	客員教員	勤務先	備考
5月19日(月) 1限	齊藤 茂行	(株)明神館会長 商工会議所副会頭	客員教員
5月20日(火) 5限	戸谷 典孝	(株)AID代表取締役社長 商工会議所副会頭	客員教員
5月21日(水) 3限	小澤 修一	(株)松本山雅 取締役社長	客員教員

(世話人) 松本商工会議所 専務理事 伊藤 亮二

表3 アルピコホールディングス寄付講座 2025年度

日時(曜日)	対象学部・学科	時間	講師
5月29日(木)	総合経営学科	11時20分～12時50分	代表取締役社長 佐藤 裕一
6月10日(火)	観光ホスピタリティ学科	11時20分～12時50分	代表取締役社長 佐藤 裕一
6月16日(月)	人間健康学部	15時10分～16時40分	代表取締役社長 小林 史成
7月11日(金)	松商短期大学部	13時30分～15時	代表取締役社長 深澤 洋充
10月29日(水)	教育学部	9:40～11:10 (調整中)	

## ③ リカレント(リスクリング)レベルの地域貢献事業

### 松本大学社会人リカレント連携講座

1つは、前職の山梨県立大学との連携協定に基づくオンラインによる社会人教育講座で、2つは、岳都松本にふさわしい講座として「信州山学マスター養成講座」の開発・実践です。特に後者の講座では、信州の「山岳」について自然環境、観光、健康・スポーツ、文化、防災、交通、産業など多様な視点から理解を深め、地域の魅力を再認識し、地域の未来像

を考える機会を提供することを目的として企画しました。今年度はオンラインで8月から9月にかけて全5回の開催を予定しており、いずれは現場での演習や実践も重視していく予定です。本講座では、山と自然、安全のための知識・技能を身につける特別教育プログラムとして、修了後は案内自然ガイド、登山ガイド、山岳ガイド、クライミングインストラクター、スキーガイドの資格検定試験等に繋げていきたいと考えています。

5月には、信州の地域の特色と魅力を再認識し、将来への展望を考える機会となることを目標に、日本山岳ガイド協会および全国山の日協議会理事の手塚友恵氏にコーディネートを依頼し、いずれも秩父宮記念山学賞を受賞された信州大学理学部特任教授 原山智氏、中村浩志国際鳥類研究所 中村浩志氏を加えたキックオフシンポジウム「山岳を学ぶ」を開催しました。今回の公開講座には、この3人に加えて、本学の観光ホスピタリティ学科 入江さやか教授、スポーツ健康学科 吉田陽平専任講師が講師として参加します。皆さまのご参加をお待ちしております。



信州山学マスター養成プログラム

■ 講座日程(各日とも金曜日): 8月22日・29日、9月5日・12日・19日 ■ 時間: 15:00～16:30 Zoom配信  
 ■ 対象: 社会人または在学生 ■ 受講料: 全5回で1万円(在学生無料)

- 第1回(8月22日)「我ら皆、山の民 ～「山の日」のリアリズム～」  
手塚 友恵 氏: 日本山岳ガイド協会理事/全国山の日協議会理事・事務局局長
- 第2回(8月29日)「山は不動の存在か? ～山岳の誕生、成長、消滅のドラマ～」  
原山 智 氏: 信州大学名誉教授・理学部特任教授/信州大学山岳科学研究所
- 第3回(9月5日)「甦れ! 神の鳥 雷鳥」  
中村 浩志 氏: 一般財団法人中村浩志国際鳥類研究所代表理事

- 第4回(9月12日)「スキーのはなし ～スキーの上手さとは何か～」  
吉田 陽平 専任講師: 人間健康学部スポーツ健康学科
- 第5回(9月19日)「火山と共に生きる ～その恵みと災害～」  
入江 さやか 教授: 総合経営学部観光ホスピタリティ学科

本講座3回以上の参加者には「信州山学マスター」の修了証を授与します。

## 変革の年を迎えて

副学長 **木藤 伸夫**



清水学長のもと、大学の組織改変に向けて始動する年度を迎えました。まずは教育組織と教員組織の分離(教教分離)をめざします。これまでの学科・学部単位の教育組織を維持しつつ、各教員の専門分野をベ

ースにした新たな教員組織を立ち上げます。教教分離により、学科の枠を超えた教育参画が可能になり、社会の変化に対応した教育内容の改変が進めやすくなります。また、新たな学群の設置計画も始まり、時代に則した松本大学の変革が進むことを期待して、改変案の遂行を着実に進めていきたいと考えています。

## グローバル化に向けて

副学長 **糸井 重夫**



この度、副学長を拝命いたしました糸井です。少子化とグローバル化の中で、日本社会は大きな変革期にあります。特に、インバウンドの増加や外国人労働者の増加により、日本社会の多様性はより深化していく

ものと推察されます。このような多文化共生社会に対応した能力の育成は急務であり、本学においても地域社会と連携して異文化対応能力を育成する教育の推進が求められています。微力ではありますが、本学のグローバル化や教育改革、地域社会との連携に貢献したいと考えていますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

## 地域連携と教育の推進

副学長 **根本 賢一**



このたび、学長のご推薦を受け、副学長を拝命いたしました。身の引き締まる思いでございます。微力ながら、本学のさらなる発展と充実のため、誠心誠意努力してまいります。特に、学生の将来を見据えた実践

的な就職支援の充実と、地域社会との密接な連携強化に取り組み、学びと社会実装が有機的に結びつく環境整備を推進してまいります。今後とも教職員と力を合わせ、社会に貢献し得る人材の育成に尽力してまいりますので、皆さまの変わらぬご理解と温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 学部長就任にあたって

大学院健康科学研究科 研究科長・人間健康学部 学部長 **山田 一哉**



人間健康学部は、食と運動の両面から人びとの健康の維持・増進を行うための科学的知識とそれを実際に現場で実践できる力を身につけることを目的としています。「人びと」とひとくくりにしましたが、幼年期、少年期、青年期、壮年期、老年期などさまざまな年齢の人たちがいますし、健康な人も病気の人もいます。その人びとの健康に関わる諸問題について、食事や身体活動が心身に与える影響を科学的に理解した上で、実習や地域連携活動や専門ゼミを通して課題を解決する方策を研究・教育し、健康社会の実現に貢献できる人材を育成します。そのた

めに、先生方のご協力を得ながら健康栄養学科とスポーツ健康学科がより密接に連携できる環境をつくり、唯一無二の学部にしていきたいと考えています。

## 学科長就任にあたって

健康栄養学科 学科長 **福島 智子**



今年度より、健康栄養学科の学科長を拝命いたしました。栄養学は個人の健康維持はもとより、地域社会や国全体の健康政策にも深く関わる重要な学問分野です。近年は予測が難しい社会情勢や超少子高齢社会への対応など、学問の果たすべき役割もますます多様化しています。こうした時代の変化に対応しつつ、学生一人ひとりが自ら考え行動できる力を育む教育と、地域・社会との連携を強化した学科運営に努めてまいります。教職員一同力を合わせて、より良い教育・研究環境の整備に

取り組んでまいりますので、今後ともご支援ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 2025年度の運営体制

■ 学長	清水 一彦
■ 副学長	木藤 伸夫
■ 副学長	糸井 重夫
■ 副学長	根本 賢一
■ 総合経営学部	
学 部 長	清水 聡子
総合経営学科長	室谷 心
観光ホスピタリティ学科長	畑井 治文
■ 人間健康学部	
学 部 長	山田 一哉
健康栄養学科長	福島 智子
スポーツ健康学科長	齊藤 茂
■ 教育学部	
学 部 長	秋田 真
学校教育学科長	和田 順一
■ 松商短期大学部	
学 部 長	矢野口 聡
商学科長	川島 均
経営情報学科長	浜崎 央
■ 大学院健康科学研究科	
健康科学研究科長	山田 一哉

■ 大学院総合経営研究科	
総合経営研究科長	増尾 均
■ 管理部門	
全学協議会議長	清水 一彦
全学運営会議長	清水 一彦
コンプライアンス委員長	木藤 伸夫
内部質保証室長	清水 一彦
健康安全センター運営委員長	青木 雄次
衛生委員長	赤羽 研太
人権委員長	黒川 優
施設管理運営委員長	赤羽 研太
危機管理委員長	糸井 重夫
■ 入試広報部門	
全学入試・広報委員長	金子 能呼
アドミッション・オフィス運営委員長	中村 礼二
大学入学共通テスト実施委員長	河野 史倫
■ 研究推進管理部門	
地域防災科学研究所運営会議長	尻無浜博幸
研究推進委員長	山田 一哉
研究イノベーション・マクト委員長	木藤 伸夫
研究倫理委員長	増尾 均

■ 地域連携部門	
地域力創造委員長	矢崎 久
地域づくり考房「ゆめ」運営委員長	上野 隆幸
■ 学生センター部門	
全学教務委員長	古川 智史
全学教職センター運営委員長	吉原 寛
総経・人間教職センター長	吉原 寛
教育学部教職支援センター長	樋口 一宗
情報センター運営委員長	木下 貴博
図書館運営委員長	清水 聡子
国際交流センター運営委員長	糸井 重夫
全学就職委員長	岩間 英明
全学学生委員長	佐藤茂太郎
障がい学生支援会議長	佐藤茂太郎
■ 大学事務局	
大学事務局長	赤羽 研太
総務部長	坂内 浩三
管理課長	赤羽 雄次
入試広報室長	中村 礼二
教務課長	伊藤 健
学生センター長・学生課長	山本 由紀

情報センター・図書館課長 松島 大樹

### 新任者

#### <教 員>

総合経営学科 教授 大森 信  
 総合経営学科 専任講師 上原健太郎  
 観光ホスピタリティ学科 准教授 相澤美穂子  
 観光ホスピタリティ学科 准教授 李 省翰  
 観光ホスピタリティ学科 専任講師 脇園 大史  
 健康栄養学科 准教授 山中 祥子  
 スポーツ健康学科 教授 有賀美恵子  
 学校教育学科 教授 矢野口 仁

#### <専門員>

教職センター 関 正浩

#### <職 員>

教務課 主事 丸山 亜瑚  
 教務課 教職センター 主事 山口 彰太  
 法人事務局 主事 田中あずさ

# 新任者

## あいさつ



### 地域の教育課題と一緒に取り組みます



学校教育学科  
教授  
矢野 口 仁

【専門分野】道徳教育 / 視覚障害教育  
【略歴】長野県内公立特別支援学校長 / 松本大学教職センター専門員 / 上越教育大学大学院学校教育学科修士課程修了

特別支援学校を定年退職した後、松本大学教職センターで5年間専門員を勤めながら大学院を修了し、この4月から教職論、道徳教育、教育実習、視覚障害教育等の授業を担当することになりました。現場に身を置き、現場の課題に当事者と一緒に取り組むことを大切にしています。学生の皆さんと共に歩んでいきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 「食」を通して学びの奥深さ、楽しさを伝えたい!



健康栄養学科  
准教授  
山中 祥子

【専門分野】社会心理学(食行動、栄養教育)  
【略歴】同志社大学大学院文学研究科心理学専攻修士後期課程修了 / 池坊短期大学環境文化学科准教授 / 立命館大学食マナジメント学部助教

大学では心理を学び、その後管理栄養士となり栄養指導に従事した際に、人の行動を変えることの難しさを痛感。いつか管理栄養士を目指す学生に行動変容に必要な心理学の知識を伝えたいと願っていました。今回、この願いを実現する機会が与えられたことに感謝し、本学で学ぶ学生の将来に少しでも役立てよう尽力したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

### [ 専門員 ]

#### 学生と子どもたちの笑顔のために



教職センター  
関 正浩

39年間県立高校で教育に携わり、地域社会と連携した活動をおして生徒たちが大きく成長する様子を見てきました。こちらでは教職をめざす学生の支援を担当します。教職に魅力を感じ、子どもたちとともに成長しようという意欲を持った学生をしっかりサポートしたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

#### 仙台から信州へ



法人事務局 主事  
田中 あずさ

中途採用で入社しました。前職の業務と似て非なる部分を、日々噛みしめながら業務に従事しております。心機一転、精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

### 真面目に、楽しく



総合経営学科  
教授  
大森 信

【専門分野】経営戦略論 / 経営管理論  
【略歴】神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了(経営学) / 日本大学経済学部教授 / 大手前大学経営学部教授

近年は、企業のプロジェクト活動とともに、5S活動に着目した研究をしています。いずれも人や組織を向上させるための大切な活動であると考えて、研究を進めています。経営学は、(楽しく)儲けるための学問のように誤解されがちですが、私にとっては、懸命に考えて、真面目に生きていくことの大切さを教えてくれた学問です。学生さんもぜひ真面目に、楽しく学んで欲しいと思っています。

### 多様性の時代に、誰もが旅を楽しめるように



観光ホスピタリティ学科  
准教授  
相澤 美穂子

【専門分野】インクルーシブツーリズム / 観光行動 / 観光統計  
【略歴】(株)エヌティティ・ドコモ(現・(株)NTTドコモ) / (公財)日本交通公社上席主任研究員

これまで約20年間、観光分野の実務に携わってきた経験を活かし、学生の皆さん一人ひとりの成長をサポートしてまいります。また、多様性が尊重される今の時代において、誰もが旅行を楽しめる環境づくりをテーマに研究に取り組み、松本の地域活性化にも貢献できればと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

### 心機一転



総合経営学科  
専任講師  
上原 健太郎

【専門分野】地域研究 / イスラム経済  
【略歴】京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科修士課程修了 / 大阪府私立中学校・高等学校教諭

本年度4月より総合経営学科に着任いたしました、上原(かんばら)健太郎です。専門は地域研究、特に東南アジアのイスラム経済を研究してきました。松本大学の授業では、広く経済学に関する科目について授業を担当いたします。松本での暮らし、大学教育・研究活動の現場という新しい環境に身を置いて心機一転、精進してまいります。

### [ 専任職員 ]

#### 謙虚な姿勢と成長への意欲



教務課 主事  
丸山 亜瑚

教務課に配属となりました。丸山亜瑚と申します。地元・松本での勤務となり、大変楽しく感じております。

大学職員としてまだ学ぶことばかりの毎日ですが、学生の皆さんに寄り添い、信頼される職員を目指して努めてまいります。至らぬ点もあるかと存じますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

### [ 法人内移動 ]

#### どうぞよろしくお願い致します



地域連携課 課長補佐  
丸山 勝弘

2025年6月に着任いたしました。地域連携課の丸山勝弘と申します。前任地は、松商学園高等学校の事務室で2017年10月より7年8か月勤務しておりました。今までと違った仕事で戸惑いの多い日が続いていますが、松本大学の理念である「地域貢献」を常々念頭に置き、学生、大学、地域の連携に少しでも貢献出来るよう努めてまいりたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

### 学生の皆さんとともに



スポーツ健康学科  
教授  
有賀 美恵子

【専門分野】養護学 / 学校保健学 / 精神看護学  
【略歴】長野県看護大学大学院看護学研究科博士後期課程修了 / 長野県公立高等学校養護教諭 / 長野県看護大学広域看護学講座精神看護学分野教授 / 滋慶大学総合福祉学部教授

4月よりスポーツ健康学科に着任いたしました。高校生のメンタルヘルスや養護教諭による健康相談、教育現場における多職種協働支援について研究しています。養護教諭の専門性や子どもたちの健康を守るためにできることを、学生の皆さんとともに探究していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

### 着任のご挨拶



観光ホスピタリティ学科  
准教授  
李 省翰 (いそんはん)

【専門分野】地域福祉 / 福祉マネジメント / まちづくり  
【略歴】日本福祉大学福祉社会開発研究科修士 / 博士(社会福祉学) / 佐久大学人間福祉学部専任講師

今年度4月より、総合経営学部観光ホスピタリティ学科に着任いたしました。韓国の出身で、これまで国内外の地域福祉や東アジアの福祉政策について研究を行ってきました。松本は信州のなかでも魅力のある地域であり、ここで教育や研究活動ができることを大変嬉しく思っています。これからも地域に役に立つ教育者、社会に挑戦する研究者として最善を尽くしてまいりたいと思います。

### 松本の豊かな地域資源と共に



観光ホスピタリティ学科  
専任講師  
協園 大史

【専門分野】文化遺産研究 / 博物館学  
【略歴】筑波大学大学院世界遺産専攻修士 / 日本イコモス国内委員会事務局幹事

着任に伴い松本に居を移してからというもの、歴史や文化、自然に恵まれたこの土地の素晴らしさと、多様な魅力に日々心を動かされております。こうした豊かな地域資源を本学の学生と共に学び、その価値を見出していく中で、地域の皆さまと力を合わせながら、文化遺産として守り未来へと伝えていけるよう、誠心誠意努めてまいります。

### 「夢」の実現のために



教務課 教職センター 主事  
山口 彰太

今年度より教務課の教職センターで勤務をさせていただきます。山口彰太と申します。現在は、学生の皆さんが教員免許を取得するためのサポートを微力ながらさせていただいております。一人でも多くの皆さんが「夢」を実現できるように努力していき所存です。どうぞよろしくお願い致します。

### 時代にあった環境づくりを目指して



管理課 主事  
雪入 大輝

3月まで松本秀峰中等教育学校に勤務しておりました。これまでの経験を活かしながら、学生が快適に学べる環境づくり、教職員が働きやすい環境づくりを整備できればと思います。また、本学卒業から8年、母校で勤務できることを楽しみにしておりました。初心を忘れず、常に向上心を持って仕事に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

# 2024年度 決算報告

本学では、大学の開学から20年以上経過し、施設・設備の老朽化が進みつつあるため、ここ数年来、修繕や更新を計画的に進めています。2024年度には、5号館トイレを全面的に改修しました。衛生環境向上のため、個室トイレの洋式化と温水洗浄便座化、洗面台を自動水栓としました。また、「地球沸騰化」と言われる環境下で、学生・生徒の安全を守るため、熱中症疑いが生じた際の救護、落雷時の退避場所として、総合グラウンド内の更衣室建替え工事をを行い、2階建てのクラブハウスを整備しました。

2024年度は、松本大学および松本大学松商短期大学部ともに、就学人口の減少等により、一部の学部・学科で定員を満たせない結果となりました。安定した学生生徒等納付金収入により、教育活動に必要な資金を得るため、学長のリーダーシップの下、迅速に大学改革を進めるため、具体的な検討を始めています。

2024年度は、短期大学部の収容定員充足率が90%となったものの、大学では収容定員を超過しています。一方で、学部間の学生数の偏りなどから経常費等補助金が減少し、収支バランスは取れた形となりましたが、事業活動全体(教育活動・教育活動外)における経常収支差額は大学・短大合わせて88,433千円の収入超過と、昨年より超過額は減少しています。

松商学園高等学校、松本秀峰中等教育学校を含めた学園全体でも、経常収支差額は28,437千円の収入超過であり、学校法人松商学園として収支バランスのとれた健全な決算内容となっております。

(松本大学事務局長 赤羽 研太)

## 学校法人 松商学園

資金収支計算書 令和6年4月1日から令和7年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,624,729,000	3,624,386,112	342,888
手数料収入	60,445,000	60,646,145	△ 201,145
寄付金収入	23,214,000	35,177,132	△ 11,963,132
補助金収入	1,115,932,000	1,099,606,732	16,325,268
資産売却収入	200,000,000	200,000,000	0
付随事業・収益事業収入	103,712,000	107,853,360	△ 4,141,360
受取利息・配当金収入	11,272,000	13,095,572	△ 1,823,572
雑収入	204,686,000	210,093,641	△ 5,407,641
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	623,950,000	638,966,950	△ 15,016,950
その他の収入	76,029,000	76,308,934	△ 279,934
資金収入調整勘定	△ 760,257,000	△ 776,304,961	16,047,961
前年度繰越支払資金	3,508,010,000	3,508,011,397	△ 1,387
<b>収入の部合計</b>	<b>8,791,722,000</b>	<b>8,797,841,014</b>	<b>△ 6,119,014</b>

支出の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,991,144,000	2,966,254,595	24,889,405
教育研究経費支出	1,349,550,000	1,257,522,025	92,027,975
管理経費支出	415,106,000	376,652,710	38,453,290
借入金等利息支出	750,000	678,249	71,751
借入金等返済支出	72,620,000	72,620,000	0
施設関係支出	111,910,000	111,827,868	82,132
設備関係支出	69,068,000	67,344,683	1,723,317
資産運用支出	530,160,000	530,160,000	0
その他の支出	192,405,000	191,461,052	943,948
(予備費)	50,000,000	50,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 203,754,000	△ 285,488,606	81,734,606
前年度繰越支払資金	3,212,763,000	3,508,808,438	△ 296,045,438
<b>支出の部合計</b>	<b>8,791,722,000</b>	<b>8,797,841,014</b>	<b>△ 6,119,014</b>

事業活動収支計算書 令和6年4月1日から令和7年3月31日

教育活動収支(単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	3,624,729,000	3,624,386,112	342,888
手数料	60,445,000	60,646,145	△ 201,145
寄付金	23,214,000	35,177,132	△ 11,963,132
経常費等補助金	1,101,481,000	1,095,155,732	6,325,268
付随事業収入	103,712,000	107,853,360	△ 4,141,360
雑収入	204,686,000	210,093,641	△ 5,407,641
<b>教育活動収入計</b>	<b>5,117,267,000</b>	<b>5,132,312,122</b>	<b>△ 15,045,122</b>
事業活動支出の部			
人件費	2,991,877,000	2,991,543,805	333,195
教育研究経費	1,807,445,000	1,715,253,114	92,191,886
管理経費	447,939,000	409,494,912	38,444,088
徴収不能額等	0	0	0
<b>教育活動支出計</b>	<b>5,247,261,000</b>	<b>5,116,291,831</b>	<b>130,969,169</b>
<b>教育活動収支差額</b>	<b>△ 129,994,000</b>	<b>16,020,291</b>	<b>△ 146,014,291</b>

教育活動外収支(単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	11,272,000	13,095,572	△ 1,823,572
その他の教育活動外収入	0	0	0
<b>教育活動外収入計</b>	<b>11,272,000</b>	<b>13,095,572</b>	<b>△ 1,823,572</b>
事業活動支出の部			
借入金等利息	750,000	678,249	71,751
その他の教育活動外支出	0	0	0
<b>教育活動外支出計</b>	<b>750,000</b>	<b>678,249</b>	<b>71,751</b>
<b>教育活動外収支差額</b>	<b>10,522,000</b>	<b>12,417,323</b>	<b>△ 1,895,323</b>

科 目	予 算	決 算	差 異
経常収支差額	△ 119,472,000	28,437,614	147,909,614

特別収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	15,451,000	12,655,780	2,795,220
<b>特別収入計</b>	<b>15,451,000</b>	<b>12,655,780</b>	<b>2,795,220</b>
事業活動支出の部			
資産処分差額	1,370,000	8,649,302	△ 7,279,302
その他の特別支出	0	0	0
<b>特別支出計</b>	<b>1,370,000</b>	<b>8,649,302</b>	<b>△ 7,279,302</b>
<b>特別収支差額</b>	<b>14,081,000</b>	<b>4,006,478</b>	<b>10,074,522</b>

科 目	予 算	決 算	差 異
[予備費]	(12,000,000)	38,000,000	38,000,000

科 目	予 算	決 算	差 異
基本金組入前当年度収支差額	△ 143,391,000	32,444,092	△ 175,835,092
基本金組入額合計	△ 154,559,000	△ 90,722,237	△ 63,836,763
<b>当年度収支差額</b>	<b>△ 297,950,000</b>	<b>△ 58,278,145</b>	<b>△ 239,671,855</b>
前年度繰越収支差額	△ 6,631,713,000	△ 6,631,712,889	△ 111
<b>翌年度繰越収支差額</b>	<b>△ 6,929,663,000</b>	<b>△ 6,689,991,034</b>	<b>△ 239,671,966</b>

科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	5,143,990,000	5,158,063,474	△ 14,073,474
事業活動支出計	5,287,381,000	5,125,619,382	161,761,618
予備費の使用額は次の通りである。	12,000,000		
退職給与引当金繰入額	6,000,000		
退職金	6,000,000		

## 松本大学

## 松本大学松商短期大学部

資金収支内訳表 令和6年4月1日から令和7年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科 目	松本大学	松本大学松商短期大学部	総 額
学生生徒等納付金収入	2,122,708,278	379,942,230	2,502,650,508
手数料収入	32,888,935	7,261,910	40,150,845
寄付金収入	13,239,578	3,122,206	16,361,784
補助金収入	333,172,742	70,813,372	403,986,114
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	73,343,964	2,941,996	76,285,960
受取利息・配当金収入	0	0	0
雑収入	90,684,267	35,943,889	126,628,156
借入金等収入	0	0	0
<b>収入の部合計</b>	<b>2,666,037,764</b>	<b>500,025,603</b>	<b>3,166,063,367</b>

支出の部 (単位 円)			
科 目	松本大学	松本大学松商短期大学部	総 額
人件費支出	1,374,473,908	279,931,834	1,654,405,742
教育研究経費支出	683,234,549	159,466,109	842,700,658
管理経費支出	229,787,713	36,022,856	265,810,569
借入金等利息支出	678,249	0	678,249
借入金等返済支出	72,620,000	0	72,620,000
施設関係支出	105,688,000	0	105,688,000
設備関係支出	21,231,382	24,052,125	45,283,507
<b>支出の部合計</b>	<b>2,487,713,801</b>	<b>499,472,924</b>	<b>2,987,186,725</b>

事業活動収支内訳表 令和6年4月1日から令和7年3月31日 (単位 円)

科 目	松本大学	松本大学松商短期大学部	総 額
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	2,122,708,278	379,942,230	2,502,650,508
手数料	32,888,935	7,261,910	40,150,845
寄付金	13,239,578	3,122,206	16,361,784
経常費等補助金	333,172,742	70,813,372	403,986,114
付随事業収入	73,343,964	2,941,996	76,285,960
雑収入	90,684,267	35,943,889	126,628,156
<b>教育活動収入計</b>	<b>2,666,037,764</b>	<b>500,025,603</b>	<b>3,166,063,367</b>
事業活動支出の部			
人件費	1,393,442,822	280,051,978	1,673,494,800
教育研究経費	920,322,067	186,432,236	1,106,754,303
管理経費	260,478,380	36,224,525	296,702,905
徴収不能額等	0	0	0
<b>教育活動支出計</b>	<b>2,574,243,269</b>	<b>502,708,739</b>	<b>3,076,952,008</b>
<b>教育活動収支差額</b>	<b>91,794,495</b>	<b>△ 2,683,136</b>	<b>89,111,359</b>
事業活動外収入の部			
受取利息・配当金	0	0	0
その他の教育活動外収入	0	0	0
<b>教育活動外収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
事業活動外支出の部			
借入金等利息	678,249	0	678,249
その他の教育活動外支出	0	0	0
<b>教育活動外支出計</b>	<b>678,249</b>	<b>0</b>	<b>678,249</b>
<b>教育活動外収支差額</b>	<b>△ 678,249</b>	<b>0</b>	<b>△ 678,249</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>91,116,246</b>	<b>△ 2,683,136</b>	<b>88,433,110</b>
特別収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	1,944,140	5,260,640	7,204,780
<b>特別収入計</b>	<b>1,944,140</b>	<b>5,260,640</b>	<b>7,204,780</b>
特別支出の部			
資産処分差額	5,661,806	2,876,787	8,538,593
その他の特別支出	0	0	0
<b>特別支出計</b>	<b>5,661,806</b>	<b>2,876,787</b>	<b>8,538,593</b>
<b>特別収支差額</b>	<b>△ 3,717,666</b>	<b>2,383,853</b>	<b>△ 1,333,813</b>
基本金組入前当年度収支差額	87,398,580	△ 299,283	87,099,297
基本金組入額合計	△ 80,089,738	1,520,711	△ 78,569,027
<b>当年度収支差額</b>	<b>7,308,842</b>	<b>1,221,428</b>	<b>8,530,270</b>

(参考)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	2,667,981,904	505,286,243	3,173,268,147
事業活動支出計	2,580,583,324	505,585,526	3,086,168,850

貸借対照表 令和7年3月31日

資産の部 (単位 円)			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	12,260,525,341	12,244,170,673	16,354,668
有形固定資産	10,642,351,114	10,950,062,811	△ 307,711,697
土地	2,565,625,976	2,565,625,976	0
建物	6,886,693,668	7,123,251,517	△ 236,557,849
構築物	276,755,977	307,727,074	△ 30,971,097
教育研究用機器備品	304,796,924	344,833,311	△ 40,036,387
管理用機器備品	37,166,519	39,375,030	△ 2,208,511
図書	571,298,068	569,000,351	2,297,717
車輛	13,982	249,552	△ 235,570
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	433,045,140	333,845,210	99,199,930
第3号基本金引当特定資産	169,272,896	169,112,896	160,000
退職給与引当特定資産	150,000,000	150,000,000	0
施設拡充引当特定資産	110,000,000	10,000,000	100,000,000
教育拡充引当特定資産	800,944	1,041,614	△ 240,670
奨学金引当特定資産	2,971,300	3,690,700	△ 719,400
その他の固定資産	1,185,129,087	960,262,652	224,866,435
電話加入権	1,395,572	1,395,572	0
ソフトウェア	26,244,885	31,378,450	△ 5,133,565
有価証券	1,106,488,630	906,488,630	200,000,000
出資金	200,000	200,000	0
基金拠出金	33,000,000	3,000,000	30,000,000
差入敷金保証金	17,800,000	17,800,000	0
流動資産	3,674,431,599	3,582,760,261	91,671,338
現金預金	3,508,808,438	3,508,011,397	797,041
未収入金	165,623,161	74,748,864	90,874,297
資産の部合計	15,934,956,940	15,826,930,934	108,026,006

負債の部 (単位 円)			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	516,728,216	537,059,006	△ 20,330,790
長期借入金	136,860,000	182,480,000	△ 45,620,000
退職給与引当金	379,868,216	354,579,006	25,289,210
流動負債	1,018,215,750	922,303,046	95,912,704
短期借入金	45,620,000	72,620,000	△ 27,000,000
未払金	285,488,606	185,605,808	99,882,798
前受金	638,966,950	610,681,800	28,285,150
預り金	48,140,194	53,395,438	△ 5,255,244
負債の部合計	1,534,943,966	1,459,362,052	75,581,914

純資産の部 (単位 円)			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	21,090,004,008	20,999,281,771	90,722,237
第1号基本金	20,556,731,112	20,466,168,875	90,562,237
第3号基本金	169,272,896	169,112,896	160,000
第4号基本金	364,000,000	364,000,000	0
繰越収支差額	△ 6,689,991,034	△ 6,631,712,889	△ 58,278,145
翌年度繰越収支差額	△ 6,689,991,034	△ 6,631,712,889	△ 58,278,145
純資産の部合計	14,400,012,974	14,367,568,882	32,444,092

負債及び純資産の部合計			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	15,934,956,940	15,826,930,934	108,026,006

注記

- 重要な会計方針
  - 引当金の計上基準
    - 徴収不能引当金
      - 未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。
    - 退職給与引当金
      - 私立大学退職金財団に加入する教職員に係る退職給与引当金については期末要支給額585,775,143円の100%を基準として、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。
      - 長野県私学教育協会に加入する教職員に係る退職給与引当金については期末要支給額570,687,452円から長野県私学教育協会の交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。
  - その他の重要な会計方針
    - 有価証券の評価基準及び評価方法
      - 移動平均法に基づく原価法である。
    - 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法
      - 預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。
- 重要な会計方針の変更等 該当事項はない。
- 減価償却額の累計額の合計額 9,882,587,712円
- 徴収不能引当金の合計額 0円
- 担保に供されている資産の種類及び額
  - 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。
    - 土地 173,748,470円
    - 建物 1,017,942,422円
- 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 943,180円
- 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
  - 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。
- その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項
  - 有価証券の時価情報
    - ①総括表 (単位 円)

種 類	勘定科目	当年度 (令和7年3月31日現在)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの (うち満期保有目的の債券)	有価証券	6,488,630	29,870,401	23,381,771
時価が貸借対照表計上額を超えないもの (うち満期保有目的の債券)	第3号基本金引当特定資産	147,859,000	133,005,000	△ 14,854,000
	退職給与引当特定資産	150,000,000	142,269,200	△ 7,730,800
	施設拡充引当特定資産	100,000,000	99,010,000	△ 990,000
	有価証券	1,100,000,000	1,082,140,000	△ 17,860,000
		(1,497,859,000)	(1,456,424,200)	△ 41,434,800
合 計	第3号基本金引当特定資産	147,859,000	133,005,000	△ 14,854,000
	退職給与引当特定資産	150,000,000	142,269,200	△ 7,730,800
	施設拡充引当特定資産	100,000,000	99,010,000	△ 990,000
	有価証券	1,106,488,630	1,112,010,401	5,521,771
		(1,497,859,000)	(1,456,424,200)	△ 41,434,800

時価のない有価証券	-	-
第3号基本金引当特定資産合計	147,859,000	147,859,000
退職給与引当特定資産合計	150,000,000	150,000,000
施設拡充引当特定資産合計	100,000,000	100,000,000
有価証券合計	1,106,488,630	1,106,488,630

②明細表

種 類	勘定科目	当年度 (令和7年3月31日現在)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	第3号基本金引当特定資産	147,859,000	133,005,000	△ 14,854,000
	退職給与引当特定資産	150,000,000	142,269,200	△ 7,730,800
	施設拡充引当特定資産	100,000,000	99,010,000	△ 990,000
	有価証券	1,100,000,000	1,082,140,000	△ 17,860,000
株式	有価証券	6,488,630	29,870,401	23,381,771
投資信託		-	-	-
貸付信託		-	-	-
その他		-	-	-
合 計	第3号基本金引当特定資産	147,859,000	133,005,000	△ 14,854,000
	退職給与引当特定資産	150,000,000	142,269,200	△ 7,730,800
	施設拡充引当特定資産	100,000,000	99,010,000	△ 990,000
	有価証券	1,106,488,630	1,112,010,401	5,521,771
時価のない有価証券		-	-	-
第3号基本金引当特定資産合計	147,859,000	147,859,000	0	
退職給与引当特定資産合計	150,000,000	150,000,000	0	
施設拡充引当特定資産合計	100,000,000	100,000,000	0	
有価証券合計	1,106,488,630	1,106,488,630	0	

9. 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金	事業内容	議決権の所有割合	関係内容		取引内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
関係法人	一般社団法人松商サポート	長野県松本市	-	制服の取次事業・研究成果を活用した健康促進事業等	100%	兼任3名	健康促進事業への基金拠出	基金の拠出	3,000万円	基金拠出金	3,300万円

財産目録 令和7年3月31日現在

科 目	年 度 末
一 資産額	
(一) 基本財産	
1 土地	2,565,625,976
(1)敷用地	120,942㎡
①松本市県3-6-1	44,713㎡
②松本市新村2095-1	65,405㎡
③松本市理橋2-1-1	10,824㎡
(2)その他	302,101㎡
2 建物	6,886,693,668
(1)校舎	51,182㎡
(2)体育館	10,024㎡
(3)その他	4,579㎡
3 構築物	276,755,977
4 機器備品	341,963,443
(1)教育研究用機器備品	2,273点
(2)管理用機器備品	404点
5 図書	571,298,068
6 車輛	13,982
(二) 運用財産	
1 現金預金	3,508,808,438
(1)現金	14,537
(2)預金	3,508,793,901
2 積立金	433,045,140
(1)第3号基本金引当特定資産	169,272,896
(2)退職給与引当特定資産	150,000,000
(3)施設拡充引当特定資産	110,000,000
(4)教育拡充引当特定資産	800,944
(5)奨学金引当特定資産	2,971,300
3 有価証券	1,106,488,630
(1)株式	6,488,630
(2)債券	1,100,000,000
4 未収入金	165,623,161
5 電話加入権	1,395,572
6 ソフトウェア	26,244,885
7 出資金	200,000
8 基金拠出金	33,000,000
9 差入敷金保証金	17,800,000
資 産 総 額	15,934,956,940
二 負債額	
(一) 固定負債	
1 長期借入金	136,860,000
2 退職給与引当金	379,868,216
(二) 流動負債	
1 短期借入金	45,620,000
2 未払金	285,488,606
3 前受金	638,966,950
4 預り金	48,140,194
負 債 総 額	1,534,943,966

情報公表

学校法人松商学園財務情報はこちら



# 2024年度 卒業生の進路

## 総合経営学部

### 総合経営学科

就職率 **97.0%**

(就職者98人/就職希望者101人)

### 観光ホスピタリティ学科

就職率 **98.9%**

(就職者88人/就職希望者89人)

## 人間健康学部

### 健康栄養学科

就職率 **100%**

(就職者70人/就職希望者70人)

### スポーツ健康学科

就職率 **98.9%**

(就職者89人/就職希望者90人)

産業分類	就職先	計
建設	㈱TOSYS	2
	㈱パナホーム 長野中央	1
	小計	3
製造	アート金属工業㈱	1
	五木ケ-精工㈱	1
	オリオン機械㈱	1
	ゴードリック㈱	1
	㈱神光製作所	1
	信州ビルテック㈱	1
	信州ミルクランド㈱	1
	㈱神和精工	1
	大日本法令印刷㈱	2
	太陽工業㈱	1
	トーイン㈱	1
	長野オリオン㈱	1
	日本電機㈱	1
	マクセルエスミ㈱	1
	㈱ミマエンジニアリング	1
	㈱ユウワ	1
	和信化学工業㈱	1
小計	18	
電気・ガス・熱供給・水道	㈱合機業㈱	2
	サンリン㈱	1
	小計	3
情報通信	㈱アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン	1
	キッセイコムテック㈱	1
	㈱シエルシステム	1
	㈱全農長野計算センター	1
	TIS長野㈱	1
	㈱長野県共同電機	1
	日本ナレッジ㈱	1
	富士通Japan㈱	1
	小計	8
	運輸・郵便	㈱サカイ引越センター
小計		1
卸売・小売	㈱エラン	1
	㈱カインズ	1
	㈱ピア	1
	㈱R&Cながの青果	1
	未込商事㈱	1
	生活協同組合コープながの	2
	㈱ソフ	1
	㈱ツルヤ	1
	㈱デリシア	1
	中日本メディカルリンク㈱	1
	㈱長野ダハツモーターズ	1
	長野日産自動車㈱	3
	日産プリンス長野販売㈱	1
	㈱ニトリ	1
	㈱ネクステージ	1
	ブリヂストンタイヤ長野販売㈱	1
	㈱ベシア	1
松本日産自動車㈱	3	
㈱マルニ	1	
㈱メガネのナガタ	1	
㈱ロイヤルオートサービス	1	
㈱和田正通信サービス	1	
小計	27	
金融・保険	新井信用金庫	1
	アルプス中央信用金庫	1
	昭和商事㈱	1
	諏訪信用金庫	3
	長野信用金庫	1
	長野県労働金庫	1
	長野県信用農業協同組合連合会	1
	長野建設㈱	3
	八十二証券㈱	1
	松本信用金庫	2
小計	15	
税務・監理	近鉄フashiティーズ㈱	1
	小計	1
	税理士法人成進会計事務所	1
税理士法人柳澤会計	1	
小計	2	
観光サービス	㈱西武・プリンスホテルズワールドワイド	2
	リゾートトラスト㈱	1
	小計	3
教育・学習支援	巴里楽リネン㈱	1
	小計	1
	㈱アイキュー	1
長野県教育委員会	1	
小計	2	
医療・福祉	社会医療法人財団慈恵会 相澤病院	1
	飯山赤十字病院	1
	日本赤十字社 長野支部	1
小計	3	
総合サービス	㈱長野エ-コープサプライ	1
	松本ハイランド農業協同組合	1
	小計	2
その他のサービス	㈱総合キャリアオポション	1
	喜楽商事㈱	1
	花村産業㈱	1
㈱フロンティア・ズ&リット	1	
小計	4	
公務	池田町役場	1
	箕面市役所	1
	長野県警察	2
	松本市役所	1
	小計	5
就職者合計	98	

#### 進学先一覧

進学先	計
進学 松本大学大学院総合経営研究科	1
計	1

産業分類	就職先	計	
建設	㈱信越報知	1	
	東京セキスイハイム㈱	1	
	㈱TOSYS	1	
	㈱トラパース	1	
	㈱早野組	1	
	㈱国物産㈱	1	
	㈱マナテック	1	
	㈱ヤマワ	1	
	㈱清水	1	
	小計	9	
製造	㈱青木園研究所	1	
	上松電子㈱	1	
	㈱アリシアフーズ	1	
	FICT㈱	1	
	オルガン針㈱	1	
	㈱テク・ミサワ	1	
	㈱キョウデン	1	
	CREST PRECISION㈱	1	
	㈱豊井日精堂	1	
	㈱サンコー	1	
	㈱スギムラ精工	1	
	㈱鈴木	1	
	長野計器㈱	1	
	日本電機㈱	2	
	マルヤス機械㈱	2	
	㈱みずさコーポレーション	1	
	㈱ミマエンジニアリング	1	
小計	17		
観光サービス	㈱合機業㈱	2	
	小計	2	
	情報通信	1	
小計	2		
運輸・郵便	アルピコ交通㈱	1	
	しなの鉄道㈱	1	
	西濃運輸㈱	1	
	中越運送㈱	1	
	東日本旅客鉄道㈱	1	
	小計	5	
	卸売・小売	アイ・ティー・エックス㈱	1
		㈱ITXジャパン	1
		㈱ウオロク	1
		岡野薬品㈱	3
㈱クスのアオキ		1	
㈱甲信マツダ		1	
昭和電機産業㈱		1	
㈱スズ自動車㈱		1	
英平コーポレーション㈱		2	
長野日産自動車㈱		2	
㈱ハードオフコーポレーション	1		
㈱ファミリーマート	1		
㈱本鶏鶏肉	1		
㈱マルニ	1		
㈱モリキ	1		
㈱八幡屋五郎	1		
リコージャパン㈱	1		
㈱綿半ホームエイド	1		
小計	22		
金融・保険	松本信用金庫	3	
	小計	3	
	不随・福祉	㈱センデン	1
㈱レントライブ		1	
小計		2	
観光サービス	㈱ランドマーク	1	
	小計	1	
	観光サービス	アルピコホテルズ㈱	1
ピジョンリゾート(株)軽井沢ホテルピジョンハウス		1	
㈱長野リゾート・マネジメント		2	
ルートイングループ	1		
小計	5		
観光サービス	㈱アステック信州	1	
	小計	1	
	医療・福祉	JA長野厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院	1
ユーススタイルラボラトリー㈱		1	
㈱やせしい手甲府		1	
社会福祉法人アムール		1	
社会福祉法人しなのさわやか福祉会		1	
社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会		1	
社会福祉法人香取学園		1	
社会福祉法人中信社会福祉協会		1	
長野県厚生農業協同組合連合会		1	
小計		9	
総合サービス	あづみ農業協同組合	1	
	グリーン長野農業協同組合	1	
	佐久浅間農業協同組合	1	
松本ハイランド農業協同組合	2		
小計	5		
その他のサービス	新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ	1	
	花村産業㈱	1	
	小計	2	
公務	須市消防本部	1	
	茅野市役所	1	
	長野県警察	3	
小計	5		
就職者合計	88		

#### 進学先一覧

進学先	計
進学 松本大学大学院総合経営研究科	1
計	1

産業分類	就職先	計
製造	㈱おびなた	1
	㈱開運堂	1
	グリナップ㈱	1
	小林製袋産業㈱	1
	㈱サングゼール	2
	㈱サンコー	1
	㈱シャレーゼ	1
	信州ハム㈱	1
	㈱デリーはやしや	1
	長野興産㈱	1
	㈱長野サンヨーフーズ	1
	㈱ナガノマト	1
	富士電機(ワーセミコンダクタ)㈱	1
	丸善食品工業㈱	1
	マルヤス機械㈱	1
	小計	16
	卸売・小売	ウエルシア薬局㈱
尾家産業㈱		1
㈱小川の庄		1
キッセイ商事㈱		1
㈱クスのアオキ		2
㈱小泉中部		1
昭和電機産業㈱		1
㈱竹風堂		1
㈱ツルヤ		1
㈱富士食品		1
㈱マツトキヨシ甲信越販売	2	
㈱マルイチ産商	1	
吉田薬業㈱	1	
小計	16	
金融・保険	長野信用金庫	1
	小計	1
	観光サービス	㈱丸栄ホテル
日本スキー場開発㈱		1
㈱フانس		1
小計	3	
生活関連サービス	㈱LAVA International	1
	日清医療食品㈱中支店	4
	㈱フレスコ・カンパニー	1
小計	6	
医療・福祉	JA長野厚生連 富士見高原病院	1
	伊南行政組舎昭和伊南総合病院	1
	医療法人輝山会 輝山会記念病院	1
	医療法人研成会 諏訪湖畔病院	2
	医療法人山力会 香沼病院	1
	医療法人社団白鳳会 大角病院	1
	医療法人長野寿光会 上山田病院	2
	医療法人道徳会 松本中川病院	1
	医療法人友愛会 千曲荘病院	1
	医療法人山梨会 飯田病院	1
社会福祉法人孝徳会 たきべ野	1	
社会福祉法人孝明 孝明豊科院	1	
社会福祉法人咲くひまわり会 ひまわり保育園	1	
社会福祉法人法廷会 軽井沢学園	1	
信州大学医学部附属病院	1	
日本赤十字社 長野県支部	1	
飯田市立病院	1	
小計	20	
観光サービス	ながの農業協同組合	1
	小計	1
	その他のサービス	㈱グランドスポーツ
丸利公園		1
小計		2
就職者合計	70	

#### 進学先一覧

進学先	計
進学	0
計	0

産業分類	就職先	計	
建設	㈱ニッパホーム	1	
	㈱フェバーブレース	1	
	パーストワン㈱	1	
	㈱マナテック	1	
	三浦総業㈱	1	
	㈱村瀬組	1	
	㈱リッチエード	1	
小計	7		
製造	㈱シノック・セラミックス	1	
	㈱okiテック	1	
	㈱キザキ	1	
	ゴードリック㈱	1	
	太陽工業㈱	1	
	マクセルエスミ㈱	1	
	矢橋ホールディングス㈱	1	
	大和電機工業㈱	1	
	小計	8	
	情報通信	エルシーブイ㈱	1
㈱SHINKO		1	
テックワン㈱		1	
小計	3		
運輸・郵便	㈱エスエーエス	1	
	㈱清心運送	1	
	小計	2	
卸売・小売	イワノ長野㈱	1	
	㈱グランド・ヤマダ	1	
	㈱エラン	1	
	岡野薬品㈱	1	
	㈱IDOM	1	
	㈱グローバル・セレクション	1	
	甲信商事㈱	1	
	生活協同組合コープながの	1	
	都築木材㈱	1	
	中日本メディカルリンク㈱	1	
長野ダイハツ販売㈱	1		
長野日産自動車㈱	1		
㈱富士食品	2		
村中医療器㈱	1		
㈱大和	1		
小計	16		
金融	飯田信用金庫	1	
	上田信用金庫	1	
	諏訪信用金庫	1	
長野県信用組合	1		
富士生命保険相互会社 松本支社	1		
松本信用金庫	2		
㈱山梨中央銀行	1		
小計	8		
不随・福祉	朝日土地建物㈱	1	
	六次興産㈱	1	
	㈱ア-キテクト・ティペロパパー	1	
小計	3		
生活関連サービス	㈱RINX	1	
	㈱ナインキャスト	1	
	小計	2	
教育・学習支援	学校法人タイケン学園	1	
	学校法人信学会	1	
	長野県教育委員会	16	
	㈱林水泳教室	1	
	㈱松本スイミングセンター	1	
	山梨県教育委員会	1	
	小計	21	
	医療・福祉	安曇野赤十字病院	1
		医療法人アレックス長野整形外科クリニック	2
		医療法人仁康会 小泉病院	1
㈱MedSciSportLab	1		
戸田中央メディカルグループ	3		
社会福祉法人サン・ビジョン	1		
日本赤十字社 長野県支部	1		
布電機株式会社	1		
小計	11		
総合サービス	信州諏訪農業協同組合	1	
	松本ハイランド農業協同組合	1	
	小計	2	
その他のサービス	TBCグループ㈱	1	
	㈱nobilite	1	
	ポリアル-長野フットサルクラブ	1	
小計	3		
公務	飯綱町役場	1	
	長野県警察	1	
	原村役場	1	
小計	3		
就職者合計	89		

#### 進学先一覧

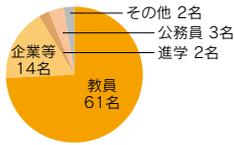
進学先	計
進学 信州大学大学院	1
信州リハビリテーション専門学校	2
前橋県看護学校	1
レグリス校	1
計	5

## 教育学部

### 学校教育学科

就職率 **100%**

(就職者78/就職希望者78人)



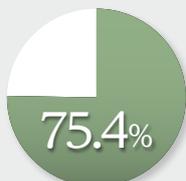
産業分類	就職先	計
教育・学習支援	茨城県教育委員会	1
	神奈川県教育委員会	1
	岐阜県教育委員会	1
	埼玉県教育委員会	1
	千葉県教育委員会	1
	東京都教育委員会	3
	福山県教育委員会	2
	長野県教育委員会	29
	新潟県教育委員会	15
	新潟市教育委員会	2
	北海道教育委員会	1
	山梨県教育委員会	3
	横浜市教育委員会	1
	小計	61
建設	㈱TOSYS	1
	綿半ソリューションズ㈱	1
小計	2	
情報通信	㈱アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン	1
	㈱テレビ松本ケーブルビジョン	1
小計	2	
運輸・郵便	東日本旅客鉄道㈱	1
小計	1	
卸売・小売	Acne Aoyama㈱	1
	㈱アダストリア	1
	㈱国興	1
	サントリービザレージソリューション㈱	1
	小計	4
金融業・保険	松本信用金庫	1
小計	1	
宿泊・飲食サービス	㈱池の平ホテル&リゾート	1
小計	1	
医療・福祉	SBCメディカルグループホールディングス	1
小計	1	
複合サービス事業	ながの農業協同組合	1
小計	1	
その他のサービス	マンパワーグループ㈱	1
小計	1	
公務	佐久広域連合	1
	上越市役所	1
	新潟県警察	1
小計	3	
就職者合計		78

### 進学先一覧

	進学先	計
進学	上越教育大学大学院	2
計		2

### 長野県内への就職率 (2024年度卒業生)

大学



(319人/423人)  
県内就職者 就職者

短大



(118人/136人)  
県内就職者 就職者

## 松商短期大学部

### 商学科・経営情報学科

就職率 **98.6%**

(就職者136/就職希望者138人)

2025年度  
県内金融業界採用実績  
短大枠 計 18名  
うち松商短大 9名

※信濃毎日新聞記事より(2025年5月4日掲載)

産業分類	就職先	計
建設	川中島建設㈱	1
	セキスイハイム信越㈱	2
	㈱大和ホーム工業	1
	㈱海澤工務店	1
	㈱中原工務店	1
	小計	6
製造	㈱アズミ村田製作所	1
	㈱栄光製作所	1
	㈱オーフ製作所	1
	カインシ工業㈱	1
	㈱カウベルエンジニアリング	1
	黒田精工㈱	1
	KOA㈱	1
	㈱サンコー	1
	山洋電気テクノサービス㈱	1
	㈱GSユアサ安曇野	1
	㈱シャトレーゼ	1
	信州ミルクランド㈱	1
	セイコーエプソン㈱	2
	㈱ダイシン	3
大和冷機工業㈱大坂本社	1	
TTP㈱長野工場	1	
㈱デリカウェア	1	
東洋計器㈱	3	
㈱南信精機製作所	1	
㈱日本ビスコ	1	
日本ミクロン㈱	1	
㈱ハーモ	1	
フレックスジャパン㈱	1	
マルヤス機械㈱	1	
㈱ミス工業	1	
㈱みずぎコーポレーション	1	
大和電機工業㈱	1	
ユニバース光学工業㈱	1	
WashiON㈱	1	
小計	34	
電気・ガス・熱供給・水道	㈱サイサン	1
	諏訪瓦斯㈱	1
	松本ガス㈱	2
	小計	4
情報通信	㈱シェア	1
	㈱SHINKO	1
	ネクストリンクス㈱	1
	㈱マーキュリー	1
	㈱モバイルコミュニケーションズ	1
小計	5	
運輸・郵便	㈱アテンド	1
	㈱サカイ引越センター	1
	諏訪倉庫㈱	1
山梨交通㈱	1	
小計	4	
卸売・小売	アイ・ティ・エックス㈱	1
	ITXコミュニケーションズ㈱	1
	ウエルシア薬局㈱	1
	NTPトヨタ信州㈱	3
	㈱クスのアオキ	2
	㈱クスのサンロード	1
	㈱小泉	1
	㈱甲信マツダ	2
	㈱サン工機	1
	㈱サンサンクス	1
昭和電機産薬㈱	3	
㈱シンケン	1	
㈱スギ薬局	1	
炭平コーポレーション㈱	2	
㈱たちばな	1	
㈱タック	1	
㈱タック	1	
㈱ツルヤ	1	
㈱デリシア	1	
小計	34	

産業分類	就職先	計
卸売・小売	㈱トーホー	1
	トヨタモビリティパーツ㈱長野支社	1
	㈱ナカジマ薬局	1
	中日本メディカルリンク㈱	1
	長野ダイハツ販売㈱	2
	㈱ながの東急百貨店	1
	㈱ネクステージ	1
	㈱ハリカ長野	1
	㈱ピジョンメカネ	1
	丸井産業㈱	1
	㈱マルイチ産商	1
	㈱マルニシ	1
	㈱メカネのナガタ	1
	㈱モリキ	1
㈱大和	3	
㈱ヨーガンレール	1	
㈱和田正通信サービス	2	
小計	46	
金融・保険	飯田信用金庫	1
	諏訪信用金庫	3
	長野信用金庫	3
	㈱八十二銀行	1
	信州生命保険相互会社 松本支社	1
松本信用金庫	1	
小計	10	
弁護士・公認会計士	高橋研二法務事務所	1
小計	1	
観光・飲食サービス	アルピコホテルズ㈱	1
	㈱吾羽ノ森	1
	㈱長野ホテル北館	1
	㈱長野リゾート・マネジメント	1
	合名会社松本ホテル花月	1
小計	5	
生活関連サービス	㈱アステック信州	1
エプソン日新トラベルソリューションズ㈱	1	
小計	2	
医療	CAT矯正歯科クリニック	1
	nico歯科駒ヶ根	1
	あんず歯科医院	1
	医療法人産薬会	1
	高橋善博歯科医院	1
	佐久平整形外科クリニック	1
	㈱ニチ学館	1
	山田歯科医院	1
	社会福祉法人けんげ福祉会	1
	社会福祉法人松本市社会福祉協議会	1
	龍橋上本町歯科クリニック	1
小計	11	
観光・飲食サービス	松本ハイランド農業協同組合	2
小計	2	
その他のサービス	㈱エイジック 松本オフィス	2
	㈱サンコーレیتال	1
	日研トーダラーズ㈱	1
	㈱フロンティアスピリット	1
	小計	5
公務	安曇野市役所	1
小計	1	
就職者合計	136	

### 編入学・進学先一覧

	進学先	計
編入学	松本大学	4
	亜細亜大学	1
進学・留学先	清泉大学	1
	東京経済大学	1
留学先	東洋学園大学	1
	名古屋文理大学	1
	LBREZE Language International Center	1
計	進学者合計	10



# 2024年度 各種検定試験及び資格取得試験の受験状況



本学では、さまざまな技能検定試験や資格取得試験をサポートしています。各学科のカリキュラムにより、受験または資格取得となる専門的な資格も多数あり、学生たちも積極的にチャレンジしています。資格取得がゴールではなく、身につけた知識やスキルを生かして、地域社会で活躍できる人材に成長してもらいたいと考えています。

区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%	区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%	区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%
<b>日商簿記検定試験</b>						<b>ビジネス実務マナー検定</b>						<b>第一種衛生管理者</b>					
1級	年3回	短大部	—	0	—	3級	年2回	短大部	82	64	78.0%	—					
		学部	—	0	—			学部	0	0	0.0%	—					
2級	年3回	短大部	—	2	—	<b>ビジネス文書検定試験</b>						<b>健康運動実践指導士</b>					
		学部	—	3	—	—						年3回 学部 33 28 84.8%					
3級	年3回	短大部	—	39	—	2級	年2回	短大部	0	0	0.0%	<b>健康運動実践指導者</b>					
		学部	—	8	—			学部	0	0	0.0%	年1回 学部 22 5 22.7%					
<b>全経簿記検定試験</b>						3級	年2回	短大部	0	0	0.0%	<b>レクリエーション・インストラクター</b>					
—								学部	0	0	0.0%	—					
1級総合	年4回	短大部	—	9	—	<b>サービステック検定試験</b>						<b>レクリエーション・コーディネーター</b>					
		学部	—	0	—	—						年1回 学部 1 1 100.0%					
1級会計	年4回	短大部	36	12	33.3%	2級	年2回	短大部	0	0	0.0%	<b>スポーツ・レクリエーション指導者</b>					
		学部	0	0	0.0%			—									
1級工簿	年4回	短大部	19	14	—	<b>色彩検定試験</b>						<b>スポーツ指導者</b>					
		学部	1	1	100.0%	—						—					
2級商業	年4回	短大部	31	25	—	3級	年2回	短大部	2	2	100.0%	<b>自然体験活動 (NEAL) 指導者</b>					
		学部	0	0	0.0%			—									
2級工簿	年4回	短大部	21	20	95.2%	<b>調剤薬局コンピュータ修了試験</b>						<b>フードスペシャリスト</b>					
		学部	0	0	0.0%	—						年1回 学部 23 23 100.0%					
3級	年4回	短大部	100	72	72.0%	<b>調剤薬局事務検定試験</b>						<b>専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格</b>					
		学部	0	0	0.0%	—						年1回 学部 6 2 33.3%					
<b>ITパスポート</b>						<b>調剤薬局事務検定試験</b>						<b>専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格</b>					
—						—						—					
<b>情報処理技能(表計算)検定試験</b>						<b>保険請求事務技能検定試験「歯科」</b>						<b>管理栄養士</b>					
初段	年4回	短大部	5	5	100.0%	—						年1回 学部 53 41 77.4%					
		学部	0	0	0.0%	<b>医療事務コンピュータ能力技能検定試験</b>						<b>栄養士</b>					
1級	年4回	短大部	81	64	79.0%	—						—					
		学部	28	22	78.6%	<b>福祉住環境コーディネーター</b>						<b>食品衛生管理者・食品衛生監視員</b>					
2級	年4回	短大部	70	62	88.6%	3級	年1回	短大部	—	0	—	<b>フードコーディネーター</b>					
		学部	106	100	94.3%			—						—			
3級	年4回	短大部	26	25	96.2%	<b>介護職員初任者研修 (旧ホームヘルパー)</b>						<b>健康食品管理士</b>					
		学部	1	1	100.0%	—						年2回 学部 3 2 66.7%					
<b>情報処理技能(データベース)検定試験</b>						<b>介護職員初任者研修 (旧ホームヘルパー)</b>						<b>HACCP管理者</b>					
1級	年4回	短大部	0	0	0.0%	—						—					
		学部	0	0	0.0%	<b>医療事務検定試験</b>						<b>高等学校教諭</b>					
2級	年4回	短大部	0	0	0.0%	—						—					
		学部	0	0	0.0%	—						—					
3級	年4回	短大部	0	0	0.0%	<b>レセプト点検業務技能検定試験</b>						<b>一種 (公民)</b>					
		学部	0	0	0.0%	—						—					
<b>文書デザイン検定試験</b>						<b>ファイナンシャル・プランニング</b>						<b>一種 (地理歴史)</b>					
1級	年4回	短大部	61	57	93.4%	2級総合	年3回	短大部	—	0	—	<b>一種 (情報)</b>					
		学部	0	0	0.0%			—						—			
2級	年4回	短大部	2	2	100.0%	2級美技	年3回	短大部	—	0	—	<b>一種 (商業)</b>					
		学部	0	0	0.0%			—						—			
<b>ホームページ作成検定</b>						3級総合	年3回	短大部	—	0	—	<b>一種 (英語)</b>					
—								—						—			
1級	年4回	短大部	56	51	91.1%	3級学科	年3回	短大部	—	0	—	<b>一種 (保健体育)</b>					
		学部	18	16	88.9%			—						—			
2級	年4回	短大部	0	0	0.0%	3級美技	年3回	短大部	—	0	—	<b>二種 (保健体育)</b>					
		学部	2	2	100.0%			—						—			
<b>日本語ワープロ検定試験</b>						<b>宅地建物取引主任者</b>						<b>二種 (社会)</b>					
初段	年4回	短大部	2	0	0.0%	—						—					
		学部	0	0	0.0%	<b>証券外務員</b>						<b>一種 (知・肢・病)</b>					
1級	年4回	短大部	8	4	50.0%	—						—					
		学部	3	1	33.3%	<b>一種</b>						—					
準1級	年4回	短大部	19	9	47.4%	<b>二種</b>						—					
		学部	0	0	0.0%	—						—					
2級	年4回	短大部	49	21	42.9%	<b>総合旅行業務取扱管理者試験</b>						<b>社会福祉士</b>					
		学部	9	6	66.7%	—						—					
準2級	年4回	短大部	34	29	85.3%	<b>国内旅行業務取扱管理者試験</b>						<b>社会教育士</b>					
		学部	21	11	52.4%	—						—					
3級	年4回	短大部	28	23	82.1%	<b>販売士検定試験</b>						<b>産業カウンセラー</b>					
		学部	4	4	100.0%	—						—					
<b>プレゼンテーション作成検定試験</b>						<b>販売士検定試験</b>						<b>防災士</b>					
1級	年4回	短大部	0	0	0.0%	1級	随時	短大部	—	0	—	<b>図書館司書</b>					
		学部	0	0	0.0%			—						—			
2級	年4回	短大部	0	0	0.0%	2級	随時	短大部	—	0	—	—					
		学部	2	2	100.0%			—						—			
<b>Microsoft Office Specialist</b>						3級	随時	短大部	—	1	—	<b>一種</b>					
—								—						—			
Word		短大部	—	29	—	<b>総務外務員</b>						<b>一種</b>					
		学部	—	1	—	—						—					
Excel		短大部	—	35	—	<b>一種</b>						—					
		学部	—	1	—	—						—					
Powerpoint		短大部	—	41	—	<b>二種</b>						<b>一種</b>					
		学部	—	2	—	—						—					

※外部試験については応募者数・受験者数不明のため「—」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。

# 地域連携活動

## ● 地域づくり考房『ゆめ』

### 新入生歓迎会BBQパーティー ～『ゆめ』にいると楽しいから～

5月31日、松本市梓川の梓水苑にて、ONE TEAMプロジェクト初の取り組みとして、新入生歓迎会を開催しました。まずはBBQやゲームを通じたアイスブレイクで、知らない人と交流する基本的な距離感や接し方を体験しました。“真っ先に体験すればこれからの大学生生活が変わるはず”と『ゆめ』の先輩たちが新入生のために考えました。だるまさんがころんだやジェスチャーゲーム等、昔ながらの遊びを変形させてチームで楽しんだり、参加者各々が自

分のキャラクタを生かした役割を演じて楽しみ方に一味加えたり、学生の自由な発想と創意工夫がありました。その後



「だるまさんがころんだ」昔ながらのゲームもアレンジして楽しみました。

のBBQでは、席替えもしながら、おいしく楽しく盛り上がりました。

先輩・後輩の縦のつながり、新入生間の横のつながりで情報共

有され、プロジェクト相互の理解や考え方を広く組み合わせることで活動意欲が高揚したり、様々なプロジェクト間の連携活動が展開されていくことでしょう。

何故あなたはここにいるの？プロジェクトのことばかりでなくいつも何かがある、楽しさの共有できる時間と居場所(いつでも居ていい場所)、『ゆめ』にいると楽しいから、そんなことが共通の思いとなり、これから始まる地域の方々との活動に必要なコミュニケーション力の礎となりました。(地域づくり考房『ゆめ』専門員 三澤 秀樹)



## ● 地域健康支援ステーション

### ふれあいセンター広丘で健康運動教室開催中



ふれあいセンター広丘にて健康運動教室が始まっています。こちらの教室は1クラス10名×1コースで、3ヵ月間の教室を年に4コース実施します。教室では、施設内にあるトレーニングマシンを用いて使用方法のサポートを行い、マシンだけでは鍛えられない部位を中心に、自重負荷トレーニングにも取り組みます。

参加者の方は、塩尻市内在住の60歳以上の方が対象ですが、今年度第1期の教室には、過去最高齢で91歳の男性の方が参加されています。年齢層が広いので、各々の体力に合わせて取り組



んでいただけるよう、サポートしながら指導しています。

参加者の方からは、「今までやったことのない運動を続けてみて、朝の腰の痛みを感じなくなった」「ながら運動が習慣になった」という声がありました。

(地域健康支援ステーション 健康運動指導士 小澤 菜々子)

## ● 最近の活動から

### 部活動の地域移行とスポーツ指導者への第一歩

これまで中学校の教員が担ってきた学校部活動指導を、地域のクラブや団体に移行する「部活動の地域移行」が進む中、本学スポーツ健康学科の新井ゼミ・本間ゼミでは、長野県教育委員会と連携し、「地域クラブ活動ゼミナール」を始めました。このゼミでは、前期は講義で、後期は現場(地域クラブ)でスポーツ指導者に必要な専門的知識・技術等を学びます。学生には、このゼミを通して指導者として地域の子もたちにスポーツの楽しさや身体を動かすことの喜びを伝える力と一地域住民として自らの「得意」を地域に還元する感覚を養ってほしいと願っています。(スポーツ健康学科 准教授 新井 喜代加)



## 新入生655名が新たな学生生活をスタート! ～2025年度入学式を挙行～

4月4日、2025年度入学式を挙行しました。本年度は、総合経営学部225名(総合経営学科1年次入学生118名・編入学生4名、観光ホスピタリティ学科1年次入学生103名)、人間健康学部193名(健康栄養学科1年次入学生80名・編入学生3名、スポーツ健康学科1年次入学生109名・編入学生1名)、教育学部入学生58名、松商短期大学部入学生175名(商学科95名、経営情報学科80名)、大学院健康科学研究科3名(博士後期課程)、大学院総合経営研究科1名(修士課程)の計655入学生を迎えることとなりました。春の日差しが心地よいキャンパスには、期待を膨らませた新入生の笑顔が溢れていました。入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。(総務部長 坂内 浩三)



## 2024年度の学業成績優秀者を表彰

4月10日、2024年度学業成績優秀者を表彰しました。総合経営学部、人間健康学部、教育学部では、進級時に前年度の成績をもとに各学科のGPAトップの学生を表彰し、奨励金として授業料の10万円を免除(特待生は除く)しました。また、松商短期大学部では、トップ10として成績上位10名を表彰し、授業料10万円を免除(特待生を除く)しました。表彰者は次の通りです。(教務課長 伊藤 健)

- 総合経営学科 ▶ 堀内 陽太(4年)、村上 皓紀(3年)、古谷 ガブリエル 勇二(2年)
- 観光ホスピタリティ学科 ▶ 川瀬 ひかり(4年)、寺澤 春香(3年)、西村 桃香(2年)
- 健康栄養学科 ▶ 井碓 彩乃(4年)、大日方 未来(3年)、日比野 光琉(2年)
- スポーツ健康学科 ▶ 西脇 志歩(4年)、春日 佑太(3年)、伊藤 望笑(2年)
- 学校教育学科 ▶ 白倉 真菜香(4年)、宮坂 真由(3年)、清水 日菜乃(2年)
- 短期大学部商学科 ▶ 田中 美桜、渡邊 弥乃、川合 真緒、宮川 彩寧、矢島 明奈、平林 和奏、山崎 笑菜、原沢 藍梨
- 短期大学部経営情報学科 ▶ 山本 空誠、村上 莉世



## 松本大学同窓会総会を開催

5月24日、アルピコプラザホテル(松本市深志)にて、2025年度松本大学同窓会総会が開催されました。総会には約40名が参加され、2024年度の事業・決算・監査報告ならびに、2025年度の事業計画・予算案が承認されました。総会後の懇親会では、ご来賓、大学教職員、同窓会学年代表幹事と一般会員、約130名が参加し、和やかな雰囲気のうち無事終了しました。

加えて、同日に本学主催の「信州山学マイスター養成プログラム」のキックオフシンポジウム「山学を学ぶ」を開催しました(詳しくはP2・3特集をご覧ください)。



懇親会の様子から

## 3号館ラウンジの 内装をリニューアル!

松本大学後援会より改修費用をご支援いただき、本学3号館4階ラウンジのテーブルとイスの入れ替えを行いました。利用者の動線や配置を考慮し、学生の皆さんがゆったりと過ごせるように変更しました。カラフルなイスが全体に明るい空間を生み出しています。窓際にはカウンターチェアも配置し、北西の窓から北アルプスが一望できます。新年度より多くの学生たちで賑わっています。



## 2025年度松本大学後援会総会を開催

5月31日、2025年度松本大学後援会総会を開催し、約80名の保護者の方にご参加いただきました。総会では、次の議案について審議がなされ、全会一致で承認されました。

- 第1号議案 2024年度松本大学後援会会務について
- 第2号議案 2024年度松本大学後援会費決算について
- 第3号議案 2025年度松本大学後援会会務予定について
- 第4号議案 2025年度松本大学後援会費予算について
- 第5号議案 2025年度役員選出について

議事終了後には、松本大学大学院、松本大学および松商短期大学部の学事報告がなされ、総会に続き、後援会主催による「八十二銀行と長野銀行の合併まで半年 知っておくべきこと」と題した松商短期大学部経営情報学科 飯塚徹教授の講演会を行いました。多くの皆さまにご参加いただき、盛会のうちに一連の行事を終了することができました。誠にありがとうございました。



## グローバルな視点を育む 海外留学をサポートする支援金・奨学金の贈呈式を開催

### 〔松本大学同窓会海外研修支援金〕

5月22日、松本大学同窓会海外研修支援金の贈呈式が山崎信市同窓会会長並びに副会長、幹事長、副幹事長、事務局ご担当者様ご出席のもと実施されました。コロナ禍以前は毎年20名以上の学生が支援を受けていましたが、2024年度の対象者は6名となりました。贈呈式は成果報告会を兼ねており、マルタ大学のプログラムに参加した2名の学生と、オーストラリアン・カンソリック大学のプログラムに参加した4名の学生から、現地での生活や学修、留学を通して得たことや異文化での感動などが報告されました。



### 〔村瀬組海外留学給付型奨学金〕

5月16日、村瀬組海外留学給付型奨学金の贈呈式が同社取締役会長の村瀬直美様ご出席のもと実施されました。2024年度は、マルタ大学のプログラムに参加した教育学部の朝倉七美さんと小西陽典さん、オーストラリアン・カンソリック大学のプログラムに参加した総合経営学科の足助茂樹さんの3名に授与されました。また、留学中の朝倉さんからのビデオ・プレゼンテーション、小西さんと足助さんからの成果報告の発表があり、海外留学によって学修の目的意識がより明確になったことなどが報告されました。(国際交流センター運営委員長 糸井 重夫)



## 運動習慣で人生を豊かに。 一般社団法人松商サポート「松本大学ヘルスプロモーション事業部」が設立

株式会社池の平ホテル&リゾートと、本学地域健康支援ステーションとの産学連携事業「松本大学ヘルスプロモーション事業」として事業化を目指し取り組んできた、「松本大学大学院健康科学研究科 根本賢一教授の研究成果に基づく健康づくりに係る「運動」の専門性(スポーツ健康学科)と健康栄養学科による「栄養」の専門性を連携させ、地域住民や団体、企業従業員の健康維持・増進を支援して、活力ある社会を実現する」という事業理念・ビジョンが、松商サポートの使命と合致することから、この取組みを地域健康支援ステーションから松商サポートへ事業移管することが決定され、2024年10月1日に松本大学ヘルスプロモーション事業部が設立されました。

本学人間健康学部の研究成果と実践ノウハウを活かし、体力レベルや目的に応じて一人ひとりの効果的な運動メニューを作成するなど、体力・身体機能測定、運動・栄養指導を通じて、運動習慣の継続を応援し、健康ライフをトータルサポートしていきます。今年4月には、あらたに本学卒業生の健康運動指導士3名を採用するなどチーム体制を整え、全国的にも珍しい新たなブランディング事業として運営していきます。(一般社団法人松商サポート松本大学ヘルスプロモーション事業部 課長 塩原 忠)



松本大学  
ヘルスプロモーション  
事業部HPはこちら

## 教育学部海沼専任講師が携わった新書籍が刊行



筑波大学出版会  
「わが国における制御焦点理論ならびに  
制御適合理論に関する実証的研究」  
筑波大学の外山美樹教授が研究代表者を務めた、共同研究グループが動機づけ理論の1つである「制御焦点理論・制御適合理論」について検討した諸研究をまとめた専門書です。

### 大学教育出版 「主体的に学ぶ教育心理学」

教職課程コアカリキュラムの内容を踏まえた、教育心理学のテキストです。演習課題や資料も豊富に掲載されているため、教員採用試験対策にも対応可能です。



詳細は大学HPより  
ご覧ください。

## 松本「シンカ」推進会議に、本学学生が参加!

松本市の将来像をさまざまな視点から話し合う「松本『シンカ』推進会議」に、本学総合経営学科3年の手塚琉盛さんが、ただひとりの学生の委員として選ばれました。推進会議では令和8年から5年間の市政運営の指針となる第12次基本計画を検討することになっており、6月2日に第1回の会合が開かれました。手塚さんには、若者の視点に立った提言が期待されています。推進会議は20人の委員で構成され、本学からは観光ホスピタリティ学科の入江さやか教授(地域防災)も参加しています。



# 2025年度 入試を振り返って

私立大学の6割、短期大学では9割が定員割れという状況下、昨年度の入学者選抜において本学全体では入学定員を満たすことができました。とはいえ、教育学部(定員充足率72.5%)と短期大学部(同87.5%)はそれぞれ4年連続、3年連続の定員割れとなっています。少子化と都会への進学志向が高まる中、定員の確保は本学の最重要課題ともいえます。

## ■ 松本大学 1年次入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	90	391	378	161	234.8%	118	118	131.1%
	観光ホスピタリティ	80	274	269	127	211.8%	104	103	128.8%
	小 計	170	665	647	288	224.7%	222	221	130.0%
人間健康	健康栄養	70	127	125	109	114.7%	82	80	114.3%
	スポーツ健康	100	193	189	130	145.4%	109	109	109.0%
	小 計	170	320	314	239	131.4%	191	189	111.2%
教育学部	学校教育学科	80	216	207	155	133.5%	60	58	72.5%
	小 計	80	216	207	155	133.5%	60	58	72.5%
	合 計	420	1,201	1,168	682	171.3%	473	468	111.4%

※留学生を除く

## ■ 松本大学 編入・転入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	5	7	7	4	175.0%	4	4	80.0%
	観光ホスピタリティ	5	2	2					
	小 計	10	9	9	4	225.0%	4	4	40.0%
人間健康	健康栄養	5	3	3	3	100.0%	3	3	60.0%
	スポーツ健康	5	2	2	1	200.0%	1	1	20.0%
	小 計	10	5	5	4	125.0%	4	4	40.0%
合 計	20	14	14	8	175.0%	8	8	40.0%	

※留学生を除く

今年度も全学的に適切な入学者選抜を行うことはもちろん、引き続き選抜方法の見直しを行い、年内入試(総合型・学校推薦型選抜)での入学者の一定数確保を目指します。そして、本学の教育研究活動と学びの場としての魅力をより強く広く発信するため、積極的な学生募集活動を展開し、各学部学科の定員を満たすことを目標とします。(2024年度 入試・広報委員長 金子 能呼)

## ■ 松本大学松商短期大学部

学 部	学 科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
短期大学部	商	100	108	107	98	109.2%		95	95.0%
	経営情報	100	90	89	86	103.5%		80	80.0%
	合 計	200	198	196	184	106.5%		175	87.5%

※留学生を除く

## ■ 松本大学大学院 健康科学研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
博士前期	健康科学	6							
	合 計	6							
博士後期	健康科学	2	3	3	3	100.0%	3	3	150.0%
	合 計	2	3	3	3	100.0%	3	3	150.0%

※留学生を除く

## ■ 松本大学大学院 総合経営研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
修士	総合経営	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%
	合 計	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%

※留学生を除く

# 2025年度 科学研究助成事業に採択されている本学教員の研究

### 戦時日本における異質文化運動に関する研究

教育学部 学校教育学科 大蔵 真由美 准教授  
○期間：2019年度～2025年度

### 労働者の身体活動量、座位行動、及び持久性体力と相互の関連性に関する研究

大学院 健康科学研究科 根本 賢一 教授  
○期間：2019年度～2025年度

### セレン輸送タンパク質の新規シグナル伝達受容結合における機能

大学院 健康科学研究科 黒川 優 准教授  
○期間：2019年度～2025年度

### 英語前置詞の実証的研究とその教育への応用

教育学部 学校教育学科 藤原 隆史 准教授  
○期間：2022年度～2025年度

### 男女同権教育は小学生の社会的平等意識を改善するか？潜在連想テストを用いた検証

教育学部 学校教育学科 秋田 真 教授  
○期間：2023年度～2025年度

### 松本尋常小学校(旧開智学校)の国語科授業の実態解明

教育学部 学校教育学科 上月 康弘 准教授  
○期間：2024年度～2026年度

### パーソナリティに関する暗黙理論が適応指標に与える影響

教育学部 学校教育学科 海沼 亮 専任講師  
○期間：2024年度～2027年度

### 自己調整を促す対話的地球温暖化学習プログラムの指定と南極教材の開発

教育学部 学校教育学科 澤柿 教淳 教授  
○期間：2024年度～2028年度

### Functional adequacy を反映した英語ライティング評価ルーブリックの開発

教育学部 学校教育学科 菊原 健吾 専任講師  
○期間：2024年度～2025年度

### 心の健康問題を抱える高校生への多職種協働支援—教育現場における早期介入に向けて—

人間健康学部 スポーツ健康学科 有賀 美恵子 教授  
○期間：2021年度～2025年度

### 中小同族経営者にみるタイプ別収益力比較と能力醸成の条件—長野県清酒業を通じて—

大学院 総合経営研究科 兼村 智也 教授  
○期間：2025年度～2027年度(新規)

### 移民ケアラーと「家族」の境界—イタリアにおける介護と看取りの調査から

大学院 健康科学研究科 福島 智子 教授  
○期間：2025年度～2029年度(新規)

### セレン輸送タンパク質の受容体認識とその調節機構

大学院 健康科学研究科 黒川 優 准教授  
○期間：2025年度～2027年度(新規)

### アルペンスキー滑走動作のバイオメカニクスの研究

人間健康学部 スポーツ健康学科 吉田 陽平 専任講師  
○期間：2025年度～2028年度(新規)

### へき地の教育条件整備に関する地域実証的研究

教育学部 学校教育学科 御代田 桜子 専任講師  
○期間：2025年度～2028年度(新規)

### 多国籍企業の子会社で働くローカル・マネージャーによる二重埋め込みのマネジメント

総合経営学部 総合経営学科 小野 香織 准教授  
○期間：2025年度～2026年度(新規)

硬式野球部

## 2025年春季リーグ戦結果

関東甲新学生野球連盟1部春季リーグ戦が終了し、5勝4敗で第4位となりました。春季キャンプからオープン戦、プロアマ交流戦と実戦を積み重ね臨んだシーズンでしたが、上位チームとの差を痛感する結果となりました。打撃面ではチーム打率.276でリーグ3位と成果を挙げましたが、防御率は3.81でリーグ6位と、守備面の課題が浮き彫りになりました。一方で、選手一人ひとりの試合に対する姿勢や打席・守備での考え方は確実に向上しており、チームとしての地力は着実に付いてきています。今後はさらに技術と戦術の両面でレベル

### 2025年関東甲新学生野球連盟春季1部リーグ戦勝敗表

順位	上武大学	平成国際	白鷲大学	松本大学	新潟医療	山梨学院	常磐大学	関東学園	作新学院	新潟大学	勝	敗
1	上武大学	○4-1	○5-4	○7-0	○8-0	○7-4	○12-1	○2-0	○4-0	○18-3	9	0
2	平成国際	●1-4	○1-0	○4-2	○6-0	○6-4	○11-1	○6-2	○18-2	○9-2	8	1
3	白鷲大学	●4-5	●0-1	○10-3	○2-1	○3-1	○3-2	○5-4	○5-0	○4-0	7	2
4	松本大学	●0-7	●2-4	●3-10	○1-3	○15-1	○5-3	○5-3	○9-0	○11-1	5	4
5	新潟医療	●0-8	●0-6	●1-2	○3-1	●1-3	●0-6	○4-3	○3-0	○4-1	4	5
6	山梨学院	●4-7	●4-6	●1-3	●1-15	○4-3	○6-5	●1-2	○11-1	○12-0	4	5
7	常磐大学	●1-12	●1-11	●2-3	●3-5	○6-0	●5-6	○6-4	○7-0	○11-13	3	6
8	関東学園	●0-2	●2-6	●4-5	●3-5	○3-4	○2-1	●4-6	○4-0	○8-1	3	6
9	作新学院	●0-4	●2-18	●0-5	●0-9	○0-3	●1-11	●0-7	●0-4	○4-1	1	8
10	新潟大学	●3-18	●2-9	●0-4	●1-11	●1-4	●0-12	○13-11	●1-8	●1-4	1	8

アップを図り、近い将来、関東大会や明治神宮大会への出場を果たせるよう、引き続き努力してまいります。今後ともご声援のほどよろしくお願い申し上げます。  
(硬式野球部 監督 清野 友二)

男子サッカー部

## 2025シーズンの抱負

男子サッカー部は新たに25名の新入部員を迎え、部員数79名の大所帯となってきました。チームとしては昨夏に続く総理大臣杯への出場、また北信越大学サッカーリーグ1部の上位2チームのみが出場権を獲得できる冬のインカレ(前期7試合が終わり8チーム中2位)へのダブル出場を目指し、毎日努力を重ねています。

なお、今シーズンも一般社団法人MOSC百瀬整形外科スポーツクリニックと、医療的なバックアップをいただくことを目的とし

たメディカルパートナー契約を継続していただきました。また、株式会社村瀬組とのスポンサー契約も継続していただきました。弊部へのご支援について、この場を借りて感謝申し上げます。

(男子サッカー部 部長兼監督 齊藤 茂)



女子バレー部

## 北信越大学バレーボールリーグ1部昇格!

2025年度第56回春季北信越大学バレーボール選手権大会が5月23日～25日、福井県で開催され、女子バレーボール部は見事1部昇格を果たしました。2、3部リーグで富山大学、福井県立大学、信州大学、金沢工業大学を破って1位になり、1部リーグとの入れ替え戦に参戦しました。入れ替え戦では、1部6位の金沢大学と対戦し、【松本大学2(25-27、25-20、25-17)1金沢大学】フルセットの末、勝利し1部昇格を果たしました。次の目標に向かってレベルアップしていきたいと思っておりますので、今後とも温かいご声援をよろしくお願いいたします。

(女子バレーボール部 部長 中島 節子)



陸上競技部

## 過去最多の6名が日本インカレ出場!

6月5日から8日にかけて岡山県で開催された「天皇賜杯 第94回日本学生陸上競技対校選手権大会(日本インカレ)」において、本学陸上競技部から過去最多となる6名の選手が出場しました。本大会は、学生陸上競技における最高峰の大会であり、全国から精鋭が集う狭き門となっています。惜しくも次のラウンドへ進めなかった選手や、入賞にあ



と一歩届かなかった選手もおり、結果としては満足のものではありませんでした。しかしながら、全国の舞台で堂々と戦い抜く姿は、松本大学の名を背負うにふさわしい立派なものでした。本大会に向けて温かいご支援・ご声援をいただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。  
(陸上競技部 コーチ 村中 智彦)



出場選手の結果はこちら

スキー部

## 各種大会で大活躍!



寺島 夢翔さん(スポーツ健康学科2年)

- 第22回SAJ全日本スノーボード技術選手権大会 フリースタイル男子 6位入賞
- 第20回JSBA全日本学生スノーボードテクニカル選手権大会 フリースタイル男子 優勝 など



大島 ひなのさん(スポーツ健康学科3年)

- 第29回北海道スキー選手権大会 スノーボード競技 PSL種目 優勝(2025年2月27日)
- 第31回全日本スキー選手権大会 スノーボード競技 PGS種目 優勝(2025年2月28日) など



# OPEN CAMPUS

MATSUMOTO UNIVERSITY & MATSUSHO JUNIOR COLLEGE  
2025



## #見つけられる、なりたい自分。

何でもお気軽にご相談ください。  
みなさんのご参加お待ちしております。

オープンキャンパス全日程

7.13 日 | 8.3 日 | 8.23 土 | 9.20 土

事前申込制  
参加申込みはこちら!



🕒 開催時間 9:50~13:30予定 (受付9:30~)  
📍 途中退出自由

🚌 アクセス 無料シャトルバスを運行  
松本駅(お城口側)、長野駅(東口側)、  
上田駅(温泉口側)、飯田駅、  
伊那(上伊那農業高校前)  
●予約制、定員に達し次第受付を終了します。  
●8月開催日は上越・甲府からも運行予定。  
●最新情報・詳細はHPをご確認ください。



Matsu.  
navi



教職員とともにオープンキャンパスなどを運営している学生団体です。皆さんを笑顔でおもてなしすることを第一に学生ならではの目線で本学の魅力をお伝えします!

松本大学キャンパスナビゲーター「マツナビ」

🚗 お車で越しの方は 学生駐車場をご利用下さい

### 特別企画 高校生のための授業公開日

実際の授業や学内の雰囲気など、大学・短大の日常を見学できます。  
高校生以外の方もご参加いただけます。

7.21 月祝 | 10.13 月祝 ● 当日の詳細はwebで確認!

## 松本大学・松商短大 『第59回 梓乃森祭』

今年の大学祭のテーマは「千紫万紅(センパンコウ)」です。一人ひとりの個性が自由に咲き誇り、色とりどりに輝く学園祭にしたいという願いが込められています。たくさんのご来場をお待ちしております。



一般公開 10.18 土・19 日

詳細は決まり次第「梓乃森祭特設ホームページ」にてご案内いたします。  
どうぞお楽しみに!



## 観光ホスピタリティ学科 入江教授が SBCラジオ 毎月第2火曜日にレギュラー出演

SBCラジオ番組「Mixxxxx+ (ミックスプラス)」内のコーナー「あなたを守る防災知恵袋」に、観光ホスピタリティ学科の入江さやか教授がレギュラーコメンテーターとして出演します。



SBCラジオ「Mixxxxx+ ~あなたを守る防災知恵袋~」  
毎月第2・4火曜日、13時30分頃より放送  
※放送後1週間は、ラジオのネット配信サービスradiko(ラジオ)で聴くことができます。

### 編集後記

6月に入り、梅雨の季節となりました。ジメジメとした長雨が続き、気分もどんよりしがちですが、各地でアジサイが見頃を迎え、目を楽しませてくれています。花言葉には「冷淡」や「無情」といった少し寂しい意味もありますが、お寺の境内や庭先に咲く姿はとても美しいものですね。母の日には、毎年花の盛り合わせを贈っていますが、以前の会話をふと思い出し、「ちょっと地味かな」と思いながらも、今年はピンクのアジサイをプレゼントしたところ、これまでで一番喜んでもらえました。何気ない一言を覚えておくと、大切ですよ! (記・入試広報室長 中村 礼二)



松本大学の『今』を知るなら、公式Instagram!



松本大学



健康栄養学科



教育学部



松本大学・松商短大

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1 TEL 0263-48-7200  
www.matsumoto-u.ac.jp